

平成29年度 再評価委員会

路線名：一般県道 江北芦刈線
(江北・牛津・芦刈工区)

事業名：道路整備交付金事業

事業地：江北町佐留志

～小城市芦刈町道免

(再評価実施後5年が経過)

位置図



事業概要

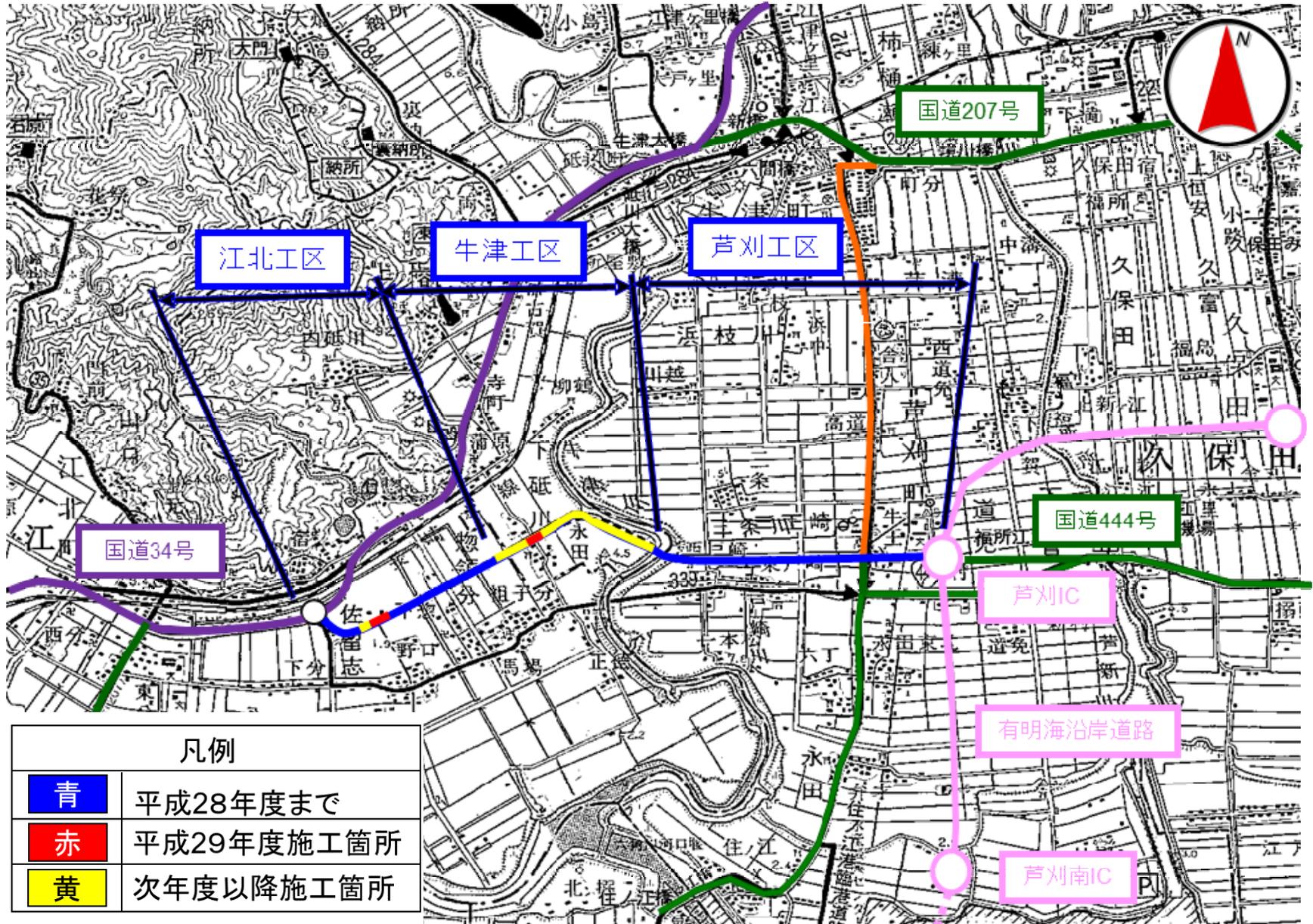
- 全体事業費：140.3億円
- 工期：平成10年度～平成35年度
- 全体延長：L=4,600m
- 事業内容：改良工 L=4,211m 橋梁工 N=2橋
舗装工 L=4,600m
テスト 1式 用地補償 1式

事業の進捗状況

	平成28年度まで	平成29年度	平成30年度以降
事業費(億円)	132.2	0.3	7.8
進捗率(%)	94.3	94.5	100.0
用地進捗率(%)	98.9	98.9	100.0

面積ベース

平面図



平成29年 現地状況

中央分離帯整備済み区間

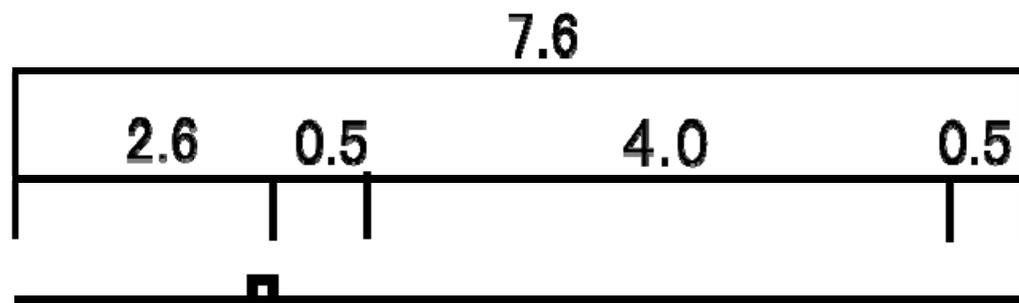


暫定供用区間

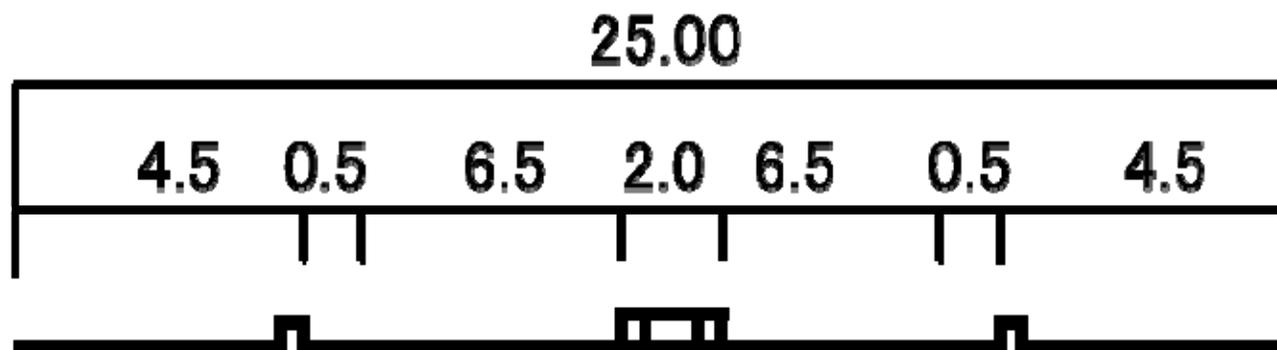


横断図

現況



計画



事業を巡る社会経済情勢等の変化

- 平成24年度末に当該事業区間を暫定形で供用しており、国道34号から交通の転換が図られた。
- 有明海沿岸道路の整備により、更なる交通量の増加が見込まれる。

費用対効果の要因の変化

- 全体事業費増額と工期延伸による費用便益費の減。

$$\text{費用便益比(B/C)} = 295.2 / 204.9 = 1.44$$

- 【便益】

走行時間短縮便益	=	187.2億円
走行経費縮小便益	=	84.4億円
交通事故減少便益	=	23.6億円
合計		295.2億円

- 【費用】

事業費	=	202.6億円
維持管理費	=	2.3億円
合計		204.9億円

基準年(平成29年度)における現在価値

コスト縮減や代替案等の可能性

(コスト縮減)

- 再生資材の利用促進を図っている。
- 工事で発生する残土を盛土等に流用する。

(代替案の検討)

- 特になし

対応方針(事業課案)

- 当該箇所の事業の必要性に変化がなく、交通の円滑化と交通安全を図るため、事業を継続したい。